



JIYUGAOKA SANNŌ COLLEGE Alumni Association

第22回校友大会 in 自由が丘キャンパス! 2017.6.17(sat)



P2 学長挨拶

P3 第22回校友大会

P10 支部だより

P18 定期代議員会

各支部の総会報告や
イベントの予定を掲載!

自由が丘 産能短期大学 校友会

学長の挨拶



6月17日に母校で行われた第22回校友大会にお招きいただき、ありがとうございました。この大会では、短大、大学通学課程、同通信教育課程という違いを超えた、“SANNO”という同門の方々の絆に結ばれた様々なシーンが展開されました。

自由が丘商店街振興組合の岡田一弥理事長の講演では、自由が丘の案内人として昨年の10月に東京都青少年・治安対策本部長賞を受賞した大学通学課程の学部学生によるグループであるセザンジュが、場内案内や質疑応答を澆刺と行いました。

続く懇親会では、短大校友会新潟支部事務局長・鈴木進治さんの名司会のもと、学部通学課程学生のサークルである吹奏楽部の生演奏が場内の雰囲気盛り上げ、またダンスサークル大山舞人(ダイヤモンド)の若さ溢れるダンスパフォーマンスが披露されました。さらには経営

学部の卒業生がメンバーの一人である新進気鋭のコーラスグループのWILLによるミニコンサート、また短大通学課程の卒業生がメンバーの一人であるBMB(BLUE MOON BOO)の歌とダンスのステージが繰り広げられ、会場であるIVYホールは熱気で包まれ、大きな喝采のうちに、参加者は来年の校友大会(群馬、2018年9月29日)での再会を誓い合っていました。

このように本学にある様々な課程を経験された卒業生たちまた現役学生たちも、互いにクロスオーバーしながら、いわばSANNO空間を現出していた姿に痛く感銘を覚えた次第です。

当日の午前、校友大会に先立つ校友会代議員会では、短大校友会、大学校友会、大学通教校友会そして母校が参加して新たにALL SANNO 校友会連合会をつくらうという議案が承認されました。これは、各校友会の活動はこれまでどおり行いながら、別団体として設立される連合会によって相互の情報共有を図り、同じ建学の精神の下に学んだ同窓としての一体感を醸成していこうとするものです。6月の短大校友会代議員会を皮切りに、同月末の大学校友会の総会、そして7月の大学通教校友会の代議員会と、3校友会すべてから承認を得ました。いずれALL SANNO 校友会連合会が発足することになりますので、ぜひ皆様のご支援をお願いしたいと思います。

自由が丘産能短期大学 学長 小林武夫

あなたも支部への扉をノックしてみませんか？

【全国26支部】

北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・長野・中京(愛知・岐阜・三重)・静岡・関西(滋賀・京都・奈良・和歌山・大阪・兵庫)・山陰(鳥取・島根)・岡山・広島・山口・四国(香川・徳島・愛媛・高知)・福岡佐賀(福岡・佐賀)・長崎・鹿児島

それぞれの支部の連絡担当者については、校友会本部事務局までメールまたはファックスにてお問い合わせください。

(メール：tandai@sanno-koyu.jp ファックス：03-3704-9539)

各支部の活動は、自由が丘産能短期大学校友会ホームページでも迅速に紹介しています。ぜひご覧ください。(ホームページ：http://www.sanno-koyu.jp/)

第22回校友大会in自由が丘キャンパス 2017.6.17(sat)

第22回校友大会が今年の6月17日に開催されました。
今回は、式典・講演会・懇親会、そして翌日のツアーの様子を掲載いたします。

式典

平成29年6月17日(土)、自由が丘の本学キャンパスにおいて第22回校友大会が開催されました。昨年、東北ブロック各支部が集結して松島での校友大会がおこなわれてから1年、本学開催は2年ぶり11回目となります。

14:20より鈴木進治氏(新潟支部事務局長)の司会進行で始まり、橋本琢磨副会長の開会宣言で式典の幕が切って落とされました。学校法人産業能率大学上野俊一理事長、河野哲也理事、堀井健史理事、産業能率大学浦野哲夫学長、宮内ミナミ副学長、学校法人産業能率大学浅井禎和総務部長、自由が丘産能短期大学小林武夫学長、風戸修子学科長、校友会相談役各位のご紹介に続き、参加者全員で校歌斉唱をいたしました。



▲自由が丘キャンパス



▲参加者全員で校歌斉唱



▲司会の鈴木進治氏



▲橋本琢磨副会長

次に平石俊夫会長より会長挨拶、藤本文雄副会長より、2016年度の事業報告ならびに収支決算、2016年度事業報告ならびに収支予算について報告がされました。平石会長は前期と併せて4年間、精力的に各支部をまわり、各地の校友会の違いまで実態をつかみ、独自の取組みが少しずつ実行に移され、成果として現れるところまで来ました。母校の発展に貢献することと、校友会員の交流と研鑽を図ることの校友会の目的はもちろん、平石会長は最後の任期の2年をご自身が掲げられている目標に向かって、改革のスピードを緩めない覚悟を伝えられました。また、今回で理事から引退が決まっていた藤本副会長は、長く校友会を牽引された経験を感じさせる報告をされ、後輩たちへ心のこもった熱いバトンを引き継いでくださいました。



▲平石俊夫会長



▲藤本文雄副会長

式典



学校法人産業能率大学上野俊一理事長よりご挨拶を頂戴いたしました。上野理事長からは現在の学校の状況についてご説明をいただくとともに将来的な校友会の道筋についても我々がもっと考えて、且つ実行していかなければならないと感じた次第です。



▲上野俊一理事長



▲表彰の様子

式典の最後は本年度の功労者表彰と優良支部の表彰が行われました。功労者には、神奈川支部を長年にわたり牽引されてきた功績をたたえられた菅野恪男さんが受賞されました。また、優良支部表彰は昨年の「校友大会in松島」を主管しました宮城支部と大会運営をサポートしたオール東北の秋田・岩手・山形・福島各支部が表彰されました。



▲菅野恪男さんと平石俊夫会長



▲オール東北の各支部長の皆さん



▲鈴木照雄副会長



▲高橋国夫理事

学校法人の浅井禎和総務部長からは学校法人に対する募金活動に関するお願いがありました。今後の学校運営について積極的な部分での取り組みの一つとして、卒業生として協力が必要と感じました。

最後に翌日のツアー紹介を高橋国夫理事からお伝えいただき、鈴木照雄副会長の閉会宣言で式典は無事終了いたしました。

講演会

式典に続き 15:10 からは岡田一弥先生（自由が丘商店街振興組合理事長・産業能率大学客員教授）による講演会が開催されました。大学の学生が作成したビデオなども利用され、わかりやすく街づくりについて説明いただきました。我々が身近に感じている自由が丘という街の形成の秘密が紐解かれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



▲産業能率大学の学生による自由が丘の案内活動「自由が丘セザンジュ」のメンバーもビデオに登場。



▲上映されたビデオでは、岡田先生が自由が丘の街を散策しながら自由が丘の街づくりに関する様々な情報を解りやすくご説明いただきました。



▲もちろん、美味しいスイーツのお店もご紹介(*´▽`*)



▲夜は学生や自由が丘の商店街の方を交えて、自由が丘という街についてお酒を飲み交わしながら熱く意見交換。

街とコラボレーションして実学を学ぶことができる大学。ここで学ぶことができる学生に少し嫉妬してしまう講演会でした。なお、当日の参加者には岡田教授が出版された今回の講演と同名の著書がプレゼントされ、更にお得感満載でした。



▲クイズ形式での質問などもあり、楽しみながら学べる内容。



講演会講師紹介

講師：岡田一弥（おかだかずや）先生

《略歴》

- 1958 年 生まれ
- 1981 年 慶応義塾大学経済学部卒業
- 1981 年 東洋信託銀行勤務
- 1985 年 岡田不動産代表取締役就任
- 2000 年 自由が丘商店街振興組合理事長就任
- 2010 年 自由が丘商店街振興組合理事長就任
- 2012 年 産業能率大学客員教授就任
- 2015 年 目黒区商店街連合会長就任
- ※スイーツフォレストオーナー
- 「自由が丘ブランド」
- 自由が丘商店街の挑戦史—：著者



懇親会

in IVY ホール



16：50からは会場をIVYホールに移し、大学吹奏楽部が演奏するBGMに乗って入場。平石俊夫会長の開会宣言を皮切りに、鈴木進治新潟支部事務局長の司会進行で、懇親会が始まりました。

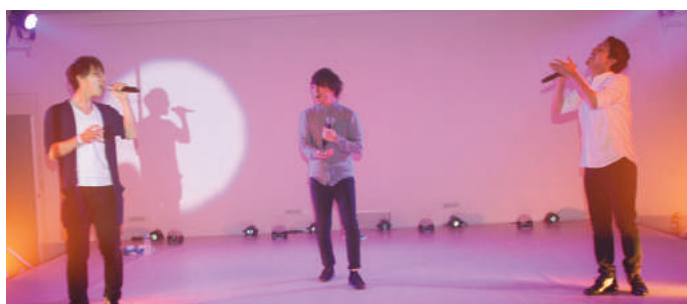
校歌斉唱の後、自由が丘産能短期大学小林武夫学長より、短大現況や今後の方向性など未来についてもお言葉を頂戴いたしました。乾杯は自由が丘産能短期大学風戸修子学科長

からのご挨拶を頂戴し、乾杯のご発声で懇親会はスタートいたしました。

今年の懇親会は大学からのご厚意、ご縁で数日前に発売されたばかりの限定ビール「一番搾り東京に乾杯」で高らかに乾杯し、3年前に新装した本学IVYホールの音響などを生かした演出が繰り広げられました。

乾杯後は料理と、お待ちかねの日本酒と国産ワイン。バーカウンターでは今春から大学通信教育課程兼任教員に就任された兵道俊美さんが厳選した数々の銘酒が！中から好みのお酒を飲みながら、懐かしい先生や校友との再会と歓談を楽しんでおりました。





参加者のお腹と喉が少し満足したころ、怒涛のパフォーマンスが始まりました。最初は大学卒業生のYUTAがリーダーを務めるコーラスグループのWILL。3人のハーモニーは聞く者の気持ちを和らげます。月に5～6回はライブをこなす彼らをこれからも優しい気持ちで応援したいと思います。

2番目のゲストは大学の学生中心で構成されるダンスユニットの大山舞人(ダイヤモンド)が登場しました。若い現役の学生たちがひき起こす熱いパフォーマンスとお酒でいい感じに仕上がってきた参加者たちが盛り上がってきたところで、最後のパフォーマンスが始まりました。ダンスパフォーマンスグループのBLUE MOON BOOが登場すると、そのパワフルかつ妖艶な魅力で会場は一気にステージに吸い寄せられていきます。一昨年に魅了されたパフォーマンスより更に魅力が増した演出に、我を忘れかけた面々もいたようです。メンバーのRyokoこと星野良子さんは短大I部の卒業生であり、現在も大学でダンスの授業を担当されていることを前回同様お話しされ、学生たちにとっては近くにいる素晴らしい教科書であるとともに、手が届きそうで届かない目標であるのかもしれません。



盛りだくさんの楽しい時間はあっという間に過ぎ去り、来年の校友大会開催地の群馬支部からのご挨拶、長野政之次期校友会副会長の中締め挨拶をもちましてお開きとなりました。

最後に、今回の校友大会を最後に校友会の事務局から引退される瀬戸さんには、長期に亘った人見さんからの引き継がれずっとご面倒をお掛けし続けたことをお詫びいたしますとともに、大きな感謝を申し上げたいと存じます。
(文責/校友会 副会長 馬場和彦)



ツアー『ちょこっと散歩しませんか』



第 22 回校友大会翌日にちょこっと散歩しませんか？との呼びかけに 20 名の参加がありました。

JR 田町駅から旧東海道へ。日本橋方面すぐに来年の大河ドラマ「西郷どん」で舞台となる西郷隆盛と勝海舟が江戸無血開城の会見地。この英断で江戸が戦禍から逃れました。



記念碑を JR 線路方面へ約 3m下がり本芝公園。ここは落語「芝浜」の雑魚場跡。昭和 30 年代まで JR のガード下から東京湾に出られ、新橋横浜間の鉄道開通時、急ぎよ海岸線を埋め立てた内側に唯一残った漁港でした。

旧東海道に戻り品川方面へ、札の辻陸橋上では東京タワーを背にパシャリと記念撮影。江戸の玄関口高輪大木戸跡は片側だけ石垣が残り、近くで線路越しに J R 新駅の工事も望めました。





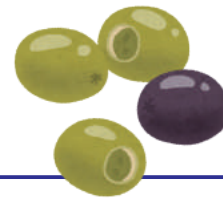
旧東海道を右に折れ忠臣蔵で有名な泉岳寺の四十七士墓所を参拝し門前でも記念撮影。
伊皿子坂を約 30m 登り三田台地へ。旧熊本藩細川邸の一部だった旧高松宮邸から大石内蔵助ら 17 名の終焉の地へ、いかに熊本藩邸が廣大だったか判ります。三田台地は縄文人の住居跡や貝塚跡の公園があり、江戸から明治にかけて月の名所でした。とある秘密の場所で台地の段差も実感しました。
江戸八百八坂と言われた坂はこの周辺にも多く、魚藍坂、寺が多く墓地の間を通る幽霊坂などを横に、聖坂を下り慶応大学近くにでました。細い慶応仲通りの突き当たりにひっそりと四十七士 9 名の終焉の地三河岡崎藩旧水野監物邸跡。案内板に四十七士が四藩に預けられ細川藩と岡崎藩は浪士の待遇が良く江戸市民好印象の落首が記されています。



ここから田町駅はすぐ近く、高低差もあった約 3 時間半、歩き疲れた方もおられましたが無事解散できました。
参加者の皆さんに旧東海道と三田台地で史跡などを歩いていただき充分なご案内が出来たか不安ですが、ご参加・ご協力本当にありがとうございました。解散後駅前の昼食処を出たら急な雨、行程中でなくホッとしました。(文責/校友会理事 高橋国夫)



支部だより



千葉支部

千葉支部第 15 回千葉支部定期総会

5月13日(土) ホテルプラザ菜の花で開催。総会出席者 19名(支部会員 11名、新入会員宮原信道さん、織田智明さん出席)。講演会は講師の千葉支部会員中垣黨繹(まさのぶ)さんに、「大鼓とオリーブ」と題しオリーブ栽培のお話と迫力のある大鼓(おおつづみ)の演奏を披露して頂きました。



春の交流会

4月1日(土) 千葉県市川市の名所で「里見公園のお花見会とじゅん菜緑地散策ツアー」を実施。当日は雨で桜も二分咲きでしたが、閑静な散策を楽しみました。散策後近くのギャラリーに立ち寄り、ちょうど開催されていた画展を鑑賞し散会しました。



千葉支部・千人会合同花火見学会

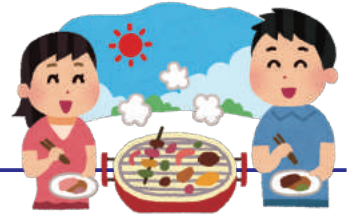


夏恒例の市川市民花火大会鑑賞会を実施。参加者は 11 名。遠路富山から石坂さん、金沢から永栄さんが参加され、広い河川敷で新作花火・大輪の花・スターマインなど夜空を彩る花火を堪能し、ビール片手に大いに盛り上がり交流を深めることができました。

千葉支部秋の交流会のお知らせ

11月25日(土)～26日(日) 神奈川県箱根方面で1泊2日の予定で交流会を開催予定です。元産能短期大学講師、加藤輝夫先生による講演会、懇親会、箱根周辺観光を企画しております。箱根ホテル小涌園で宿泊予定。まだ人数に余裕がありますのでお知り合いの方をお誘いし、多数の参加をお待ちしております。参加ご希望の方は幹事：大木副支部長までお申し込み下さい。

(千葉支部 支部長 山本博秋)



茨城支部

①支部総会(4月16日)

茨城支部では、定期支部総会を4月16日に開催しました。今回は、会場を茨城町にあるポケットファームどきどきにしました。時期的に、桜が満開で晴天にも恵まれた良い日でした。参加者は、会員、来賓合わせて17名でした。総会では、昨年度の事業及び会計報告を行いました。また、今年度の事業計画、会計計画が了承され終了しました。来賓でお越し

いただいた群馬支部からは、来年の校友大会は群馬県・伊香保温泉で開かれるため案内がありました。茨城支部も、多人数で参加予定です。総会後は、場内のバーベキューコーナーへ移動。桜を見ながら、常陸牛やローズポークのバーベキューを食べ、色々な話にも花を咲かせました。今回、いつもオブザーバー参加



②見学会(7月30日)

今年の見学会は、暑さも厳しいことから、屋内施設である茨城県立歴史館を見学しました。参加者は11名でした。見学日は、歴史館の企画展である、「茨城の民俗学者・藤田稔のみた世界」が行われ、藤田氏が撮影した映像記録2万余点の中から分析の終わっている数10点が展示されていました。その



資料について研究員の方から解説を受けながら見学しました。藤田氏は、高校教員として教鞭をとる傍ら、県内各所の行事や風景を撮影し続けました。今では無くなってしまった風習など貴重な資料が残っています。茨城県民としては押さえておきたい民族歴史の宝庫です。今後も、分析が終ったものから企画展を開催するとのことでした。お時間のある方は、次回も足をお運び下さい。



茨城支部行事案内

平成29年度一泊見学会・懇親会

日時 平成29年10月28～29日(土・日)

28日は13時から、結城の街並み見学や結城紬の見学をし、宿泊・懇親会を開催します

29日は、筑西市の板谷波山記念館を見学して解散します。

宿泊・懇親会費は、12,000円です。宿泊しないプランもあります。

問合せ 茨城支部事務局・橋本(taku@tmlab.biz ,090-3695-1340) (茨城支部 事務局長 橋本琢磨)

支部だより

福島支部

第38回福島支部定期総会が、平成28年10月23日に開催されました。当日は「ALL SANNO」として短大・大学校友会の合同企画で角田百合子先生による講演もあり県外からも、荒木理事、太田宮城支部長、佐藤岩手支部長、荒木久子様にもご出席いただきました。



研修会の開催

(1)第38回総会のメイン事業＝短大・大学通教の合同企画として、記念講演会を開催

日時・場所 平成28年10月23日 14:00～15:30 ホテルプリシード郡山

講師 自由が丘産能短期大学教授 角田百合子先生

演題 高感度をアップする話し方

聴講者 25名



いいね！と思ってもらうのが良い話し方

「言葉や話し方の要素」

- ①話す順番を覚える
- ②ネガティブな前置きはやめる
- ③不要な口癖に注意する
- ④良い話しをする

「言葉以外の要素」

- ①アイコンタクトをとろう
- ②表情を意識しましょう
- ③立ち姿に気をつけよう

代議員会、校友大会への参加

(1)第36回定期代議員会と第22回校友大会へ参加

日程・場所 平成29年6月17日(土) 母校自由が丘キャンパス

(2)2017年度・2018年度代議員として、当支部から12名が選任されました。

代議員に選任された方々は次の通りです

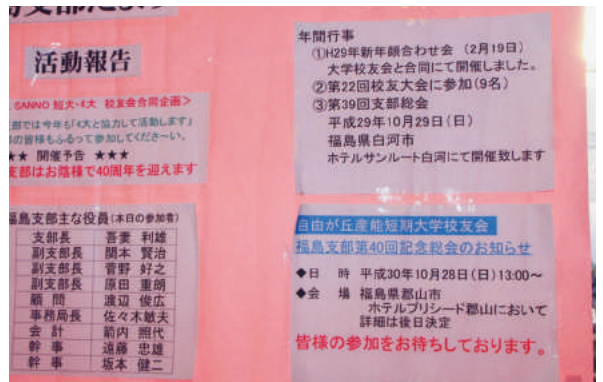
理事会推薦：渡辺俊広顧問、大野勝久副支部長、菅野好之副支部長、原田茂朗副支部長、関本賢治副支部長
 箭内照代会計、佐藤真也幹事、遠藤忠雄幹事、坂本健二幹事、遠藤三生幹事

支部選：吾妻利雄支部長、佐々木敏夫事務局長

(3)校友大会において、オール東北支部として、福島支部も優良支部を受賞しました。



▲懇親会場にて参加者全員が平石会長と荒木副会長を囲んで



(福島支部 事務局長 佐々木敏夫)

長野支部

長野支部交流会を開催しました。

全国の校友会の皆様こんにちは。長野支部の活動を報告します。

長野支部の交流会を平成 29 年 7 月 1 日(土)に長野県大町市にある、国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区)にて大学通教校友会長長野支部と共催で開催しました。(参加者 15 名)。

本部より遠藤副会長に出席をいただき、来賓あいさつ・支部活動へのアドバイスを受けました。インストラクターによる森の散策・支部活動報告・出席者全員による近況報告・美味しい昼食をいただきました。当日は、あいにくの雨降りでしたが楽しい交流会が開催できました。

【今後の行事予定】

長野支部北信地区定期総会・交流会を 10 月 15 日(日)長野市戸隠で実施します。

本場信州の『そば打ち体験』をお楽しみ下さい。

お問い合わせ：長野支部事務局 中島(S-nakajima@dia.janis.or.jp) ☎090-4442-5156

(長野支部 事務局長 中島進)



埼玉支部

6 月 4 日(日) 第 36 回埼玉支部総会が川口市駅前のキュポ・ラ「メディア・セブン」で来賓を含め 28 名の参加で開催されました。

I 部総会では来賓の校友会理事の高橋氏のご挨拶と校友会の近況のお話を頂きました。その後、相談役の阿部さんの議長のもとで議事進行を行い全ての議案に承認を頂きました。

II 部の講演会では幹事でもあり東京歯科大学水道橋病院眼科に視能訓練士として勤務されている大木伸一氏に「白内障・される時代から選ぶ時代」の演題でお話をいただきました。白内障の手術のリアルな映像と加齢に伴い白内障の問題と手術の際、レンズの選択が必要と普段聞けない貴重な話が聞けました。III 部の懇親会では、首都圏支部の役員の皆様のご挨拶と支部会員の近況報告と和やかに楽しく過ごすことができました。

○2017-2018 の行事予定

10/7(土)講演会 「日本のしきたりと日本酒」

講師 兵道俊美氏

通教埼玉支部、短大東京支部、能率会の合同企画

講演会 14:00-15:30 自由が丘キャンパス(7号館の7205教室)

懇親会 15:45-17:45 IVY ホール

会費 4,000 円

参加ご希望の方は 9/25 までメールで申し込みください。

○以降の行事予定

12/9(土) 忘年会

2018 年

1/21(日) 新年会 大宮、氷川神社参拝とランチ

3/17(土) 新会員歓迎会・懇親会「英会話：会社の英会話と懇親会の英語」

4/1(土) お花見：レンボブリッジ散策とお花見

6/2(土) 埼玉支部総会(日曜日より変更) 川口

尚、会場の都合等により日程が変更になる場合があります。

申込み連絡先：中嶋：nakajimaec@gmail.com



▲第 36 回埼玉支部総会



▲新年会 氷川神社 + ランチ

(埼玉支部 支部長 中嶋良一)

支部だより



岡山支部

自由が丘産能短期大学校友会の皆様、こんにちは。
第21回自由が丘産能短期大学校友会岡山支部総会(平成29年8月20日)を8年連続で岡山「ピュアリティーまきび」で行いました。

今年も種々の都合で8月の開催となりましたが、校友会本部より遠藤副会長様にも参加頂き、近年にない14名という大勢での総会となりました。司会の川本事務局長の進行で始り校歌斉唱、山内支部長の挨拶、

本校校友会遠藤副会長の来賓挨拶、そして議事に入り事業報告、会計報告、次年度事業活動方針案、次期予算案、等、議論百出して久々に活発な総会となりました。懇親会に入り自己紹介、現況報告等楽しく親睦を図る事ができました。社会情勢の変化による短大機能の低下や価値観の変化による会員数の減少、高齢化が進んでおり、多様な活動は、困難な状況となっておりますが、継続こそ力なりで今後も継続してまいります。「岡山の産能短大卒業生の皆さん、岡山支部においてんせい。」記念写真と審議の様子を報告します。(支部参加者は13名 本校校友会遠藤副会長 計14名) (岡山支部 支部長 山内庸助)



長崎支部

平成28年度校友会長崎支部定例総会を7月30日に開催しました。校友会から平石会長、福岡・佐賀支部から宮地支部長、大学通教福岡支部から、都市(といち)支部長、を含め多くの方に出席いただきました。講演会は、「業務革新についてのアプローチ方法」のテーマで、吉澤郁雄能率科教授にお願いいたしました。さらに本年度は3支部の合同研修会を10月22日に来年の世界遺産を目指す「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産を巡る」を登録前の外海(そとめ)地区探訪を実施いたします。

(長崎支部 事務局長 森田友良)





静岡支部

夏の学習会・懇親会のご報告

静岡支部では産能大通教校友会静岡支部と静岡学生会との合同で、夏の学習会・懇親会を7月29日(土)静岡市駅ビルパルシェ会議室で学習会と懇親会をホテル

アソシヤの「喫茶パーゴラ」にて総勢27名で開催しました。

学習会Ⅰ部は中小企業診断士やその他多数の有資格者である元常葉大学大学院講師の小杉俊雄さんによる「アドラー心理学とモチベーション・マネジメント」。

第Ⅱ部では、沖縄在住の元トランスオーシャン航空CAで産能大通教SC講師である河本真紀子さんによる接遇研修でした。表情・発音など、人との面談・面接場面などでの対応について大いに啓発されました。

学習会の後は懇親会でワイン等の飲み物と豊富なメニューのお料理を楽しみながら親睦を深めました。当日は静岡市の安倍川花火大会開催日で、懇親会場からはビルの合間からでしたが花火を楽しむことができました。

夜の街は花火見物人出で混雑でしたが、有志による二次会では静岡市在住の古川支部長お気に入りの飲み処では沖縄民謡・歌謡曲のオンパレードでした。

(静岡支部 事務局長 田中隆徳)



平成29年度 静岡支部総会開催のお知らせ

毎年秋に開催する支部のメインイベントの総会を下記にて開催いたします。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

総会・講演会・懇親会への個別のお顔出しも大歓迎です。

日 時 平成29年11月23日(祝日)

13:30~17:00

会場 クーポール会館
(静岡市 紺屋町2-2 TEL:054-254-0251)

講師 瀬戸 孝
(前 校友会事務局長)

受付 13:00~

懇親会費 5,000円

総会 13:30~14:00

問合せ先 静岡支部事務局 田中隆徳

講演会 14:00~15:00

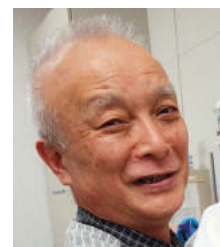
〒419-0202 富士市久沢 1456-3

演題 「私の履歴書からのアレコレ」

TEL・FAX 0545-71-5449

懇親会 15:10~17:00

メール jf2uaq@uv.tnc.ne.jp



支部だより

宮城支部

第29回宮城支部総会開催

今年も、恒例の支部総会を5月27日(土)に仙台市戦災復興記念館4階会議室にて、開催致しました。

23名出席で、太田支部長挨拶の後校友会本部遠藤理事から校友会の現状をお話いただきました。今年度は太田支部長から(新)細川支部長に交代致しました。支部活性化への手腕に期待したいと思います。

又、毎回行っている校友による講演を、今年は昭和61年通教卒業で元支部長の桂嶋勇孝様(防災士)から、「災害に備えよう・再認識しよう」のテーマで、命を大切にそして守ることを、教えて頂きました。

又、遠藤理事からは、「支部活性化プロジェクトマニュアルについて」熱く語って頂きました。

懇親会は、会場を仙台駅近くの「居酒屋船頭」に移し、18名の出席でした。久しぶりの再会に花が咲いて、和気あいあいのうちに、おひらきとなりました。元気な方は2次会に行き行って盛り上がった様です。

皆さん支部総会は毎年開催ですので、是非参加して下さい。楽しい校友会ですので、親睦を深めながら、思い出作りをしていきましょう。連絡は、下記までお気軽にお願い致します。

校友会宮城支部事務局 090-4315-7729

メールアドレス t-araki@ohki.co.jp

(宮城支部 事務局長 荒木次男)



▲細川新支部長と太田前支部長



▲遠藤理事による乾杯で懇親会スタート



▲支部総会出席者の皆さん(講演者 桂嶋勇孝様 緑服)



▲遠藤理事による支部活性化についての指導





新潟支部

新潟支部の活動も 33 年目を迎えることができました。

これもひとえに共に学び、共に語らう、楽しい会員の皆様とのつながり、そして応援したいという会員のみなさまの賜物と心より嬉しく思います。今回の第 33 回定期総会を平成 29 年 3 月 11 日に燕三条にある地場産業振興センターで行いました。今回は県外より小山本部理事(群馬支部長)、本間様(山形副支部長)、浦田様(富山支部長)、友本様(富山支部)、大場様(北海道学生会リーダー)、齋藤様(東京 FP 学生会リーダー)、渡辺様(大学職員)よりご参加をいただき、総勢 31 名の出席となりました。記念講演会として大学より齋藤聡先生をお迎えし、「幸福とは」と題し、「幸せな友達の周りには幸せな人が集まる「幸せの連鎖」のお話を頂き、まさに校友会の仲間たちのこと。そんな大変有意義な講演会でした。講演会後は平石 会長のご挨拶から宴が始まり美味しくそして楽しく語らいながらの懇親会と 2 次会のカラオケも大盛り上がり。楽しい夜はどこまでもみんなで再会を誓ってお開きとなりました。



女性交流会「雪椿会」第三回を日航ホテル新潟にある「桃園」で中華料理を楽しみました。参加者は 18 名。お腹いっぱい、アルコールも入り満腹で大満足の楽しい一日でした。

女性だけで楽しく気軽に集まり、美味しいものを食べておしゃべりして、の「ゆる〜い」会。来年のぜひ女子会で交流を深めましょう。

新潟支部第 34 回総会

平成 30 年 3 月 10 日(土)の予定
皆様のご参加をお待ちしております。

(新潟支部 事務局長 鈴木進治)



会長挨拶・新体制理事会スタート

会員各位に於かれましては、元気にお過ごしのことと存じます。

平素は、校友会活動にご理解とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

先の6月の代議員会は、2年毎の役員改選期にあたり、新たな理事、代議員が選ばれました。

8月26日、4名の新理事2名の新監事を迎え、今年度第3回目の理事会を開催しました

理事会は下記の目的達成の為、有意義な諸活動を実行するために、意思決定を行います。

会則に基づく校友会の目的は「本会は、会員相互の研鑽と交流を図るとともに、本会ならびに母校の発展に貢献することを目的とし、その達成のために諸事業を行う」とあります。

今年度、取り組む主な課題として、地方支部の活性化、大学とのコミュニケーションの強化、縁結びプロジェクトの推進です。

校友会は皆さんの豊かな人生を築いて頂くため、集いの場を準備してあります。あらゆる出会いの場に、積極的にご参加いただき、輝く人生を獲得して頂きたいと思っております。また皆さんのご意見を反映できる機会ですので、忌憚のない意見をお寄せ下さい。皆さんとお会いできますことを楽しみにしています。



(校友会 会長 平石俊夫)

定期代議員会報告

去る2017年6月17日(土)11:00~14:15に自由が丘産能短期大学1号館1310教室において定期代議員会が開かれ、下記の通り決算報告が承認されました。

2016年度 収支決算報告書(自2016年4月1日~至2017年3月31日)

【収入の部】

	収入予算	収入実績	過不足
前年度繰越金	68,611,682	68,611,682	
本年度収入			
通信教育課程入会費	11,000,000	9,900,000	-1,100,000
準会員入会費	280,000	260,000	-20,000
校友大会参加料収入	975,000	988,000	13,000
校友大会賛助金収入	500,000	381,500	-118,500
翌日ツアー参加料収入	480,000	504,000	24,000
卒業生情報管理料(短大から)	1,000,000	1,000,000	0
校友会運営賛助金(会員から)	300,000	236,000	-64,000
20回記念校友大会積立金収入	2,000,000	2,000,000	0
その他収入(利息他)	17,000	63,829	46,829
本年度収入小計	16,552,000	15,333,329	-1,218,671
特別収入 校友会運営補助金(法人から)	4,920,000	4,920,000	0
合計	90,083,682	88,865,011	-1,218,671

【支出の部】

費目	項目	支出予算	支出実績	予算残高	
1	経常費	人件費	4,000,000	3,704,384	295,616
		事務局交通・通信費	700,000	732,676	-32,676
		理事会会議・会場費	270,000	297,000	-27,000
		事務用消耗品費	230,000	451,449	-221,449
		諸雑費	100,000	80,602	19,398
		小計	5,300,000	5,266,111	33,889
2	事業費	代議員会開催費	2,389,000	1,434,776	954,224
		支部・グループ活動支援費	2,830,000	1,834,936	995,064
		支部・グループ部会活動費	650,000	550,316	99,684
		校友大会部会活動費	1,955,000	1,930,672	24,328
		交流部会活動費	119,000	119,464	-464
		広報部会活動費	4,168,000	4,161,966	6,034
		IT部会活動費	558,000	696,974	-138,974
		特別事業費(奨学費)	100,000	100,000	0
小計	12,769,000	10,829,104	1,939,896		
3	部門費	10,000	0	10,000	
4	支部活動支援積立金	2,090,000	3,085,064	-995,064	
5	予備費	200,000	0	200,000	
	1~5の合計	20,369,000	19,180,279	1,188,721	
6	次期繰越金	69,714,682	69,684,732		

12月9日(土)第3回全国支部長・事務局長会議!

校友会及び支部の活性化のため、来る12月9日(土)に第3回全国支部長・事務局長会議を開催します。過去2回の会議で浮き彫りになった支部が抱える問題に対し、問題解決に向けた具体的対策やアクションを起こせる環境を整え、各支部で成果が見出せるようにしたいと思います。今回は各支部より次世代を担う方にも参加して頂きますので、課題を共有出来、今後も引き続き取り組んで頂けるものと思います。

自由が丘産能祭のお知らせ

11月11日(土)・12日(日)10:00~16:00、母校自由が丘キャンパスにて第25回自由が丘産能祭が開催されます。短大校友会からも出展(こどもムービーランド・1205教室)します。産能祭へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください!

PATIO 電子版のお知らせ

現在年2回(春・秋)発行の本誌 PATIO につきまして、紙版は年1回春号のみ発行とし、秋号はPDF版(コンピュータの機種に関係なく読むことのできる電子書籍)をご覧ください。詳しくは本会ホームページ左下「PATIO 電子版はこちら」をご覧ください。

<http://www.sanno-koyu.jp/>

なお、インターネット環境の未整備等によりホームページにおけるPDF版の閲覧が困難な皆様には、ご希望によりプリントアウトしてお送りいたしますので、右のはがき通信欄の「紙版 PATIO 送付希望」欄の□に✓をご記入のうえお送りください。

※校友会のホームページからも住所変更等の手続きが可能です。

〒	〒	〒
田	田	田
入	入	入

連絡の内容について(詳細)

紙版 PATIO 送付希望

卒業年月	再攻コース	卒業課程
昭和・平成	年 月 卒業	1部 2部 通信教育
住所	Tel: () () () () () () () () () ()	氏名
ふりがな		(日姓)
卒業生コード(宛先ラベルにある12桁の番号)		卒業生コード
連絡の内容(いくつでも選択可)		<input type="checkbox"/> 住所変更 <input type="checkbox"/> 氏名変更 <input type="checkbox"/> 勤務先変更 <input type="checkbox"/> 資格獲得等 <input type="checkbox"/> PATIO 送付不要 <input type="checkbox"/> 退会希望 <input type="checkbox"/> その他

校友会賛助金 ご協力の御礼と感謝を申し上げます

去る6月、本学自由が丘において開催されました第22回校友会には多くの皆様から賛助金のご協力をいただきました。

以下にお名前と賛助金口数を記し、ご協力の御礼を申し上げます。

※1口以上

氏名(敬称略)	都道府県
4口	
加古 欣一郎	東京都
鈴木 信義	神奈川県
2口	
麻生 倫司	山口県
浦田 優理香	富山県
関根 和雄	埼玉県
永栄 和子	石川県
平石 俊夫	新潟県
1口	
荒井 誠亮	埼玉県
新井 正則	埼玉県
柿沼 英男	東京都
川上 綾子	新潟県

氏名(敬称略)	都道府県
木村 裕一	東京都
酒井 寿喜	広島県
笹本 強志	長崎県
佐藤 利雄	岩手県
石橋 貞吉	東京都
清水 孝紀	愛知県
清水 展子	神奈川県
鈴木 幸四郎	埼玉県
鈴木 照男	東京都
高橋 国夫	神奈川県
竹内 名保江	東京都
田村 博男	鳥取県
長坂 恵子	東京都
長野 政之	千葉県

氏名(敬称略)	都道府県
野村 美千代	山口県
馬場 和彦	東京都
原田 重朗	福島県
平田 満穂	長崎県
福島 好夫	群馬県
藤澤 勝彦	岡山県
藤原 寛	長野県
森 緑	香川県
湯本 次雄	長野県
吉田 勝明	東京都
和田 憲一	大阪府
渡辺 剛雅	東京都
藁谷 秀文	茨城県

校友会運営賛助金 ご協力のお願い

校友会では会報誌 PATIO の発行や全国校友会の開催、全国支部への支援、校友サービスの企画・運営など、さまざまな活動をご支援いただくため、平成26年4月から「校友会運営賛助金」の募集を開始いたしました。すでに多くの皆様からご協力をいただいておりますが、さらにご協力をくださいますようよろしくお願いいたします。

「校友会運営賛助金」をご送金いただく際は、本誌次号同封の払込取扱票(赤)にてお近くの郵便局窓口またはATMからお願いいたします。(窓口時間外もご利用でき、また本会負担の手数料も低額となるATMをぜひご利用ください。)

1 5 8 8 6 3 0

東京都世田谷区等々力

6-39-15

自由が丘産能短期大学校友会

事務局 行

恐れ入りますが62円の切手を貼付してください。

事務局への連絡

事務局へのご連絡は左のハガキにてどうぞ

◆住所変更等、事務局へのご連絡は左のハガキをご利用ください。(恐れ入りますが所定金額の切手を貼付してください。)

※校友会のホームページからも住所変更等の手続きが可能です。

瀬戸さん退任



◀退任される瀬戸事務局長と復帰された小林さん

瀬戸事務局長が今年の7月で退任されました。長きに渡り校友会の活動を支えてくださり本当にありがとうございました。

縁結びプロジェクト

「縁結びプロジェクト」は校友会のホームページに、「一般消費者向けの事業を営む会員」の事業内容や情報を掲載し皆様にご紹介し卒業生同士の交流や協力ができる「知り合う機会」を提供するものです。詳しい募集要項は、校友会ホームページ (<http://www.sanno-koyu.jp/>) をご覧ください。



新事務局紹介

このたび事務局を務めさせていただくことになりました、学校法人産能率大学総務部秘書課の吉田理事と申します。瀬戸事務局長が退任されたことに伴い、今年の8月から、事務局業務を秘書課(吉田、小沼、小林)において担当しております。

校友会がこれまでに築き上げられた素晴らしい伝統を受け継ぎ、また発展させられるよう、事務局一同、全力を注いで参ります。会合の場など、皆様にお会いする機会も増えることと思います。その際はぜひお気軽にお声掛け下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

89号をお読みいただき有難うございます。全国の支部の校友会活動紹介は各支部からの寄せられた記事をまとめました。いずれの支部も熱心に楽しく活動されている様子が記事から感じられたと思います。校友会活動への参加は活動の様子を知り興味を持つことから始まると考え、これからも情報発信に務めてまいります。どうぞご支援をお願いします。(IT・広報部会一同)

◆2017年(平成29年)10月20日発行 発行所:自由が丘産能短期大学校友会 〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 Tel:03-3701-0008 Fax:03-3704-9539 e-mail:tandai@sanno-koyu.jp(メールアドレスが新しくなりました。) ◆発行人:平石 俊夫 編集:広報部会 印刷・製本:宮崎紙器工業株式会社